



【学校スローガン】

ホームページアドレス

メールアドレス

NTBだより

Nice Try & Brush up 七尾東部中G I F T

<http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/nanaoj/>

toubutyu@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立七尾東部中学校

学校だより

第 3 号

令和3年6月15日発行

県基礎学力調査、全国学力学習状況調査が終わりました

3年生を対象に5月26日（水）に、県基礎学力調査として理科、社会、英語を、5月27日（木）に全国学力学習状況調査として国語、数学、質問紙調査を行いました。この調査の目的は、次のようなものです。

- ①国としては、全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善・充実に生かす。
- ②教育委員会としては、自治体や学校の学力水準を検証し、教育委員会の施策の改善・充実に生かす。
- ③学校としては、個々の生徒の学習状況を把握し、指導に生かすとともに、学校全体としての指導の方法の検証・改善につなげる。

というような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクル（PDCA サイクル）を確立することです。

この調査は、順位を上げようと競争することを目的としていません。学習指導要領で身に付けるべきことがどれだけ身についたか、理解できたかということ把握できる一つの資料となります。また、各教科の調査だけでなく、生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査も実施します。生徒一人一人が調査結果から自分自身の課題を知り、その課題解決に向けて努力していくことが大切になります。同時に、学校は調査結果を基にして問題ごとの分析を行い、それを基に指導のあり方を見直し、生徒一人一人が課題としている単元などの指導方法の改善を図ることになります。



過去の質問紙調査の結果からは、「国語や数学などの教科の勉強が好き」と回答した生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られました。「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」の質問に肯定的に回答した生徒ほど、授業で学んだことを他の学習に生かそうとしたり、主体的な姿勢で学習に取り組む傾向がある等の結果が国から示されています。やはり、教科の学習を好きになることができることにつながるようです。また、挑戦する心が学習への主体的な取組につながっているようです。

また、過去の国語や数学の調査結果から、本校では次の3つが弱いと考えています。

- ①複数のテキストを関連付けたり、必要な情報を選び取ったりして考える問題
- ②テキストを根拠とし、条件に合わせて考えを説明する（書く）問題
- ③他者の考えを理解し、自分の考えを広げ深める問題

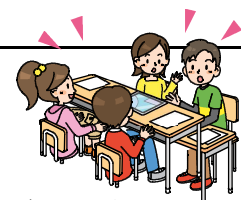
学校でも、これらのことも参考にして授業を改善していこうと考えています。

最後に、本校の目指す生徒像の中に、「目標を持って学習する生徒」「自主的に行動する生徒」が掲げられています。学力をつけるためには、生徒自身が学ぶ目的を持ち、学ぶ方法を身に付け、意欲的に取り組むことが必要です。ご家庭でも「なぜ学ぶのか？」といった学ぶ目的については是非話し合ってみてほしいと思います。

七尾東部中学校の学力向上の取組（一部抜粋）

○授業力の向上

- ・校内研修を柱とした研究授業の実施
- ・指導案検討会、模擬授業の実施（課題設定の工夫、深い学びにつながる学び合いの設定）
- ・ICTの活用（ミライシード、eライブラリーの活用）
- ・全員挙手（全員挙手のための発問の工夫、全員授業参加）



- ・授業の中で積極的に活用問題に取り組む。
- 基礎学の有効活用
 - ・帯タイムを活用した基礎学力の補充
 - ・帯タイムで学習したことのフィードバック、再テストなど
- 学習強化週間
 - ・学力調査・到達度調査に臨んで、期間限定・集中的に対策問題に取り組む。
- 検証問題の実施
 - ・各種テスト等から弱いと考えられる問題を教科ごとにピックアップし、学期末に実施。



研究授業や小中連携授業が行われました

5月19日（水）に田畑教諭が国語の研究授業を、6月3日（木）に中村教諭が理科の研究授業を行いました。生徒に興味をもたすことや教科のねらいに迫ることができる課題設定になっているかや、学び合い学習の中で、生徒が思考・判断・表現したり、学び合い学習の前後で考えや表現変容が見られるかなどを視点に授業を行いました。

また、どの授業も生徒一人一台のタブレットを活用した授業を行い、着実にタブレットを活用した授業が進んでいます。

また、6月1日（火）に小学校と中学校の連携として校区の3小学校から2名ずつ先生方に来ていただき、1年生の授業を中心に参観していただきました。小学校の先生方からは、成長した姿や一生懸命取り組んでいる姿を見ることができて安心したという意見がありました。

その会の中で、小学校と中学校で共通して授業規律などに取り組んでいるということも話し合われました。



全能登中学校陸上競技大会の結果

6月4日（金）から県体の出場権をかけた大会である全能登大会がスタートしました。陸上競技の結果についてお知らせします。



全能登中学校陸上競技大会結果（3位までを掲載 県体出場権獲得）

（男子）

○共通走高跳	1位	大岡和太郎	1m45	2位	大葭原 碧	1m40
○共通110mH	3位	鳥本 将史	20秒03			
○共通4×100mR	3位	石垣 歩夢、大葭原 碧、堀端 然、庵 智哉	49秒30			

（女子）

○共通100m	3位	室屋 里愛	13秒91			
○共通100mH	1位	室屋 里愛	16秒88	2位	清水 楓来	18秒02
○共通走高跳	1位	室木 望杏	1m36			
○共通走幅跳	1位	坂口 心月	4m66	2位	中山この葉	4m65
○共通4×100mR	2位	清水 楓来、室屋 里愛、坂口 心月、中山この葉	54秒34			
○1, 2年100m	3位	矢田 栞音	14秒27			
○1, 2年走幅跳	3位	土田 紗愛	3m79			

（3位以内には入れなかったが、個人で県体出場権を獲得した選手）

庵 智哉、裕 陽樹、堀端 然、石垣 歩夢、前多 絢斗、南部 悠利、松本 一騎、横山 朋樹、中越 心音、脇内 陽愛、春成 柚杏

【七尾市教育委員会からのお知らせ】

Let's call.. オアシスライン

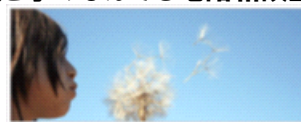
TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00～16:00（月曜～金曜）

相談内容：悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～親と子のなんでも電話相談室～



～オアシスライン担当～